BUFFALO

2.5 インチ内蔵 SSD

SHD-NHPU2 シリーズ

ユーザーズマニュアル

Q&A インターネットで弊社製品の Q&A 情報を入手できます。
http://buffalo.jp/qa/index.html

本書の使いかた

本書を正しくご活用いただくための表記上の約束ごとを説明します。

表記上の約束

注意マーク .... ⚠注意 に続く説明文は、製品を取り扱う際に特に注意していただきたい事項です。この注意事項に従わなかった場合、身体や製品に損傷を与える恐れがあります。

次の動作マーク .... 次へ に続くページは、次にどこのページへ進めば良いかを記しています。

文中の用語表記

・本書では、次のようなドライブ構成を想定して説明しています。
　A: フロッピードライブ、C: ハードディスク

・本書に記載されているハードディスク容量は、1GB ＝ 1000^3byte で計算しています。OS やアプリケーションでは、1GB ＝ 1024^3byte で計算されているため、表示される容量が異なります。

・文中［　］で囲んだ名称は、ダイアログボックスの名称や操作の際に選択するメニュー、ボタン、チェックボックスなどの名称を表しています。

・文中 < > で囲んだ名称は、キーボード上のキーを表しています。(例)<Enter>

目次

1 ご使用になる前に

本製品を使用する前に知っておいていただきたいことを説明しています。必ずお読みください。

本書の構成

本書は次のような構成になっています。

1　ご使用になる前に .... 本製品を使用する前に知っておいていただきたいことを説明しています。

2　環境の移行 .... パソコン内蔵のハードディスクのデータを OS ごと本製品に移行する手順を説明しています。

3　取り付け .... 本製品をパソコン内蔵のハードディスクと交換する手順を説明しています。

4　付録 .... 付属ソフトウェアの説明や本製品の仕様・制限事項について説明しています。

作業のながれ

本製品のセットアップは、次の手順で行います。

パソコンの環境を本製品へ移行する ―「2 環境の移行」【P5】参照

▼

パソコン及び周辺機器の電源スイッチを OFF にし、
バッテリー及びケーブル類を外す

▼

本製品をパソコンに取り付ける

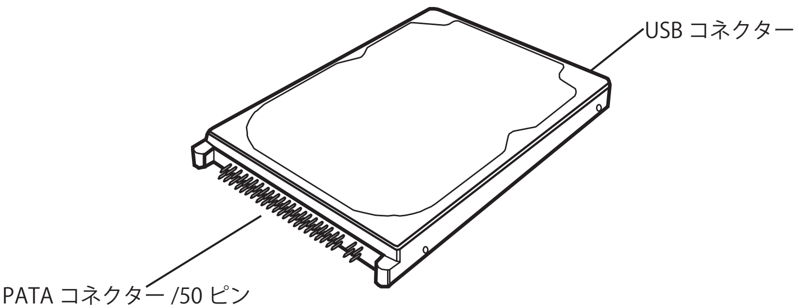
▼

バッテリー及びケーブル類を取り付け、
パソコンの電源スイッチを ON にする

（上記3項目：「3 取り付け」【P9】参照）

※パソコンの環境を本製品に移行しないで OS を新規にインストールする場合や、パソコンのリカバリー CD などでリカバリーする場合は、「パソコンの環境を本製品へ移行する」の手順は必要ありません。そのまま「取り付け」を参照して本製品をパソコンに取り付けた後、パソコンのマニュアルを参照して OS のインストールやリカバリーを行ってください。

コネクターの説明



※ USB 接続は、次ページ「環境の移行」手順のみ対応です。環境の移行後は、パソコンに取り付けてお使いください。

2 環境の移行

パソコンの環境を本製品に移行する手順を説明します。

ここでは、付属ソフトウェア「Acronis True Image HD」を使って環境を移行する手順を説明します。

パソコンの環境を本製品へ移行する

パソコンの環境を本製品に移行します。以下の手順で行ってください。

環境の移行とは？

パソコン内蔵のハードディスクに保存されたデータを、OS（Windows）ごと本製品にコピーすることです。環境移行することにより、本製品とパソコン内蔵のハードディスクを交換しても、今までどおりお使いいただけます。

⚠注意
- **パソコン内蔵のハードディスクに保存しているデータ容量より本製品の容量が小さい場合、環境を移行できません。**
- **Acronis True Image HD は RAID 構成パソコンのハードディスク環境からのバックアップは対応していません。**

環境によっては、正常に移行できない場合があります。その場合は以下のことをお試しください。

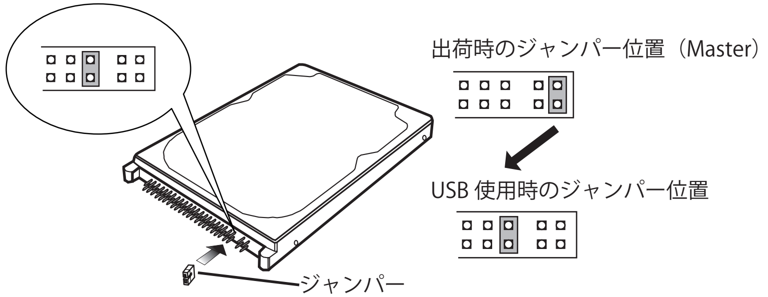
- **ハードディスクのエラーチェックを行う**
  ハードディスクにエラーがあると、移行に失敗することがあります。コンピュータ（マイコンピュータ）にあるハードディスクのアイコンを右クリックして［プロパティ］をクリック→［ツール］タブをクリック→「エラーチェック」にある［チェックする］をクリックし、エラーチェックを行ってください。
- **Acronis True Image HD をパソコンにインストールして移行を行う**
  CD から Acronis True Image HD を起動させた場合、ハードディスクおよび本製品が認識されないことがあります。Acronis True Image HD をパソコンにインストールして、移行を行ってください。詳細は、Acronis True Image HD のマニュアルを参照してください。Acronis True Image HD のマニュアルは、「付属ソフトウェアの概要」（P16）の手順で表示できます。

上記のことを試しても移行できない場合は、本製品をパソコンに取り付け後、パソコンのマニュアルを参照してリカバリーや OS のインストールを行ってください。

次のページへ続く

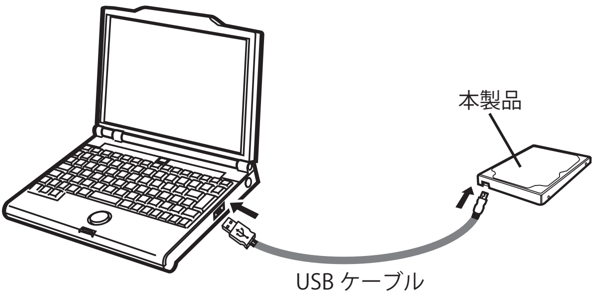
1　本製品のジャンパーを以下の「USB 使用時のジャンパー位置」に取り付けます。

以下のようにジャンパースイッチを取り付けてください。取り付けていない場合、USB で接続しても認識されません。なお、ジャンパーは、出荷時に本製品に取り付けられています。本製品からジャンパーを取り外し、以下の USB 使用時のジャンパー位置に取り付けてください。



2　パソコンの電源を ON にし、Windows を起動します。

3　本製品を USB ケーブルでパソコンに接続します。



4　ユーティリティー CD をパソコンにセットします。

自動再生画面や簡単セットアップの画面が表示されたら、閉じてください。

次のページへ続く

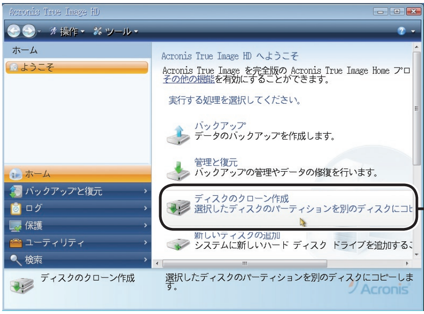
5 パソコンを再起動します。

6 [Acronis True Image（完全版）] を選択します。



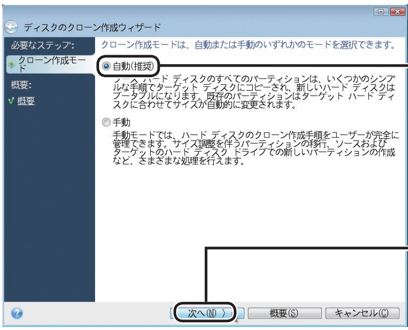
[Acronis True Image（完全版）] をクリックします。

7 [ディスクのクローン作成] を選択します。



[ディスクのクローン作成] をクリックします。

8 [自動 (推奨)] を選択し、[次へ] をクリックします。

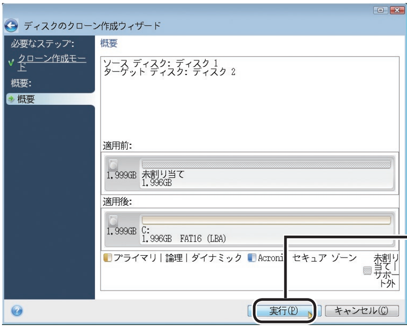


① [自動 (推奨)] を選択します。

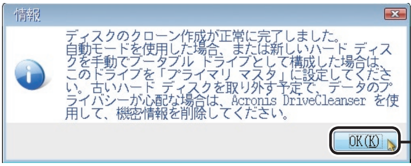
② [次へ] をクリックします。

次のページへ続く

9　コピー内容が正しいか確認し、[実行] をクリックします。



10　「ディスクのクローン作成が正常に完了しました。」と表示されたら、[OK] をクリックします。



以上で完了です。続いて本製品をパソコンのハードディスクと交換します。次ページの「取り付け」に進んでください。

※本製品をパソコンに取り付ける前に、必ずジャンパーの位置を変更してください。

USB使用時のジャンパー位置のままパソコンに取り付けると、認識されません。「取り付け」(P9)に記載のジャンパー位置に必ず変更してから、パソコンに取り付けてください。

3 取り付け

本製品をパソコンに取り付ける手順の例を説明しています。

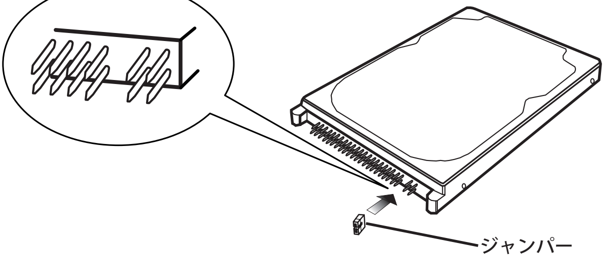
取り付け作業を行うと､パソコンメーカーの保証が受けられなくなることがあります。
本製品をパソコンに取り付ける場合､パソコンを分解する必要があります。パソコンメーカーによっては、パソコンを分解すると保証が受けられなくなくことがありますので、あらかじめご了承ください。

取り付けの前に必ずお読みください

- **パソコンや本製品は精密機器です。必ず別紙「はじめにお読みください」に記載の「安全にお使いいただくために必ずお守りください」をお読みください。**
- **パソコンの電源スイッチを OFF にする前に、すべてのアプリケーションを終了し、ハードディスクなどに記録されている大切なデータを､他のメディア､他のハードディスク等にバックアップしてください。**
- **バックアップディスクを使用して OS をインストールするときは、パソコンのマニュアルを参照してバックアップディスクを作成してください。**
- **作業を行うときは、パソコン本体のマニュアルに記載されている注意事項を必ずお守りください。**
- **取り付け作業を行う前に、パソコンの電源ケーブルや AC アダプター、バッテリー等を必ず外してください。【パソコン本体のマニュアルを参照】**
  電源ケーブルや AC アダプター､バッテリー等を外さずに取り付け作業を行うと、感電する恐れがあります。
- **本製品の取り付け作業でパソコン本体や本製品を破損 / 故障した場合、パソコンメーカーや弊社では一切保証致しかねます。**
  本製品の取り付け作業は、ご自身の責任で行ってください。
- **弊社では、パソコン本体（本製品を取り付けたパソコンを含む）に対する保証は致しかねます。**
- **静電気による破損を防ぐため、本製品やパソコン本体に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。**
  人体などからの静電気は、パソコン本体や本製品を破損、またはデータを消失させる恐れがあります。
- **パソコン本体の仕様によっては、本製品の容量を全て使用できないことがあります。**
  パソコンの仕様によって、使用できる容量に制限があることがあります。お使いのパソコンが本製品の容量に対応しているかは、パソコンメーカーにお問い合わせください。
- **次の物を用意してください。**
  ・パソコンと周辺機器のマニュアル
  ・ドライバーなどの工具

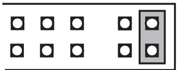
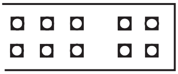
ジャンパーの取り付け

本製品をパソコンに取り付ける前に必ずジャンパーの位置を確認してください。ジャンパーの取り付け位置が正しくない場合、本製品が正常に認識されません。なお、ジャンパーは、出荷時に本製品に取り付けられています。本製品からジャンパーを取り外すか、以下の位置に取り付け直してください。



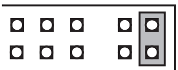
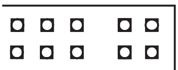
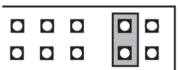
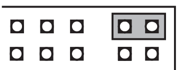
ノートパソコンに取り付ける場合（本製品を起動ドライブにする）

ジャンパースイッチを Master（出荷時設定）の位置に取り付けるか、ジャンパースイッチを取り外してください。

ジャンパースイッチ	解説
Master の設定  または 	ノートパソコンに接続する場合 SSD やハードディスクが本製品 1 台のみの場合 本製品を起動ドライブにする場合

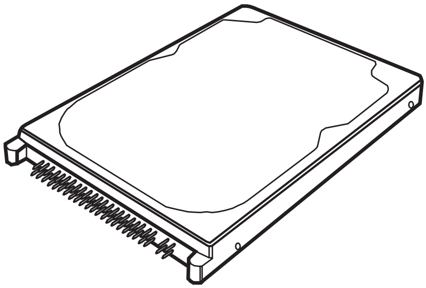
本製品以外にも内蔵ハードディスクや内蔵 SSD を取り付ける場合

パソコンのマニュアルを参照して、Master、Slave、Cable Select のいずれかに取り付けるか、ジャンパースイッチを取り外してください。

ジャンパースイッチ	解説
Master の設定  または 	ノートパソコンに接続する場合 SSD やハードディスクが本製品 1 台のみの場合 本製品を起動ドライブにする場合
Slave の設定 	SSD やハードディスクが 2 台あり、本製品を 起動ドライブにしない場合
Cable Select の設定 	パソコンのマニュアルに「Cable Select」に 設定すると記載されている場合

取り付け手順例

お使いのパソコンによって取り付け手順が異なります。パソコンのマニュアルを参照して取り付けてください。また、ここでも取り付け手順の例を記載していますので、参考にしてください。



取り付け手順は、お使いのパソコンによって異なります。
本書で紹介している取り付け手順は一例です。お使いのパソコンによっては手順が異なりますので、あらかじめご了承ください。なお、本書の記載内容に従って作業を行いパソコンや本製品が破損 / 故障した場合であっても、弊社は一切の保証を致しかねます。

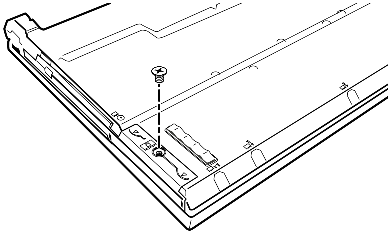
パソコンメーカーおよび弊社への取り付け手順に関するお問い合わせはご遠慮ください。
弊社では、パソコンへの取り付け方法に関するお問い合わせを承っておりません。また、パソコンメーカーへのお問い合わせもご遠慮ください。

ThinkPad T42 への取り付け手順例

Lenovo 社製「ThinkPad T42」での取り付け手順の例を説明します。

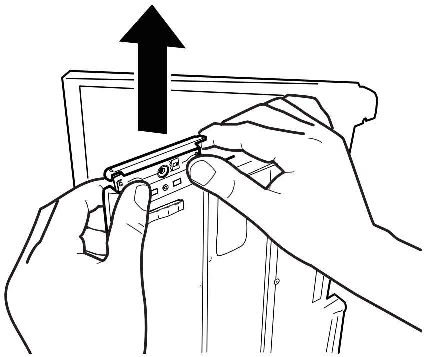
1 **パソコンの電源を OFF にした後、パソコンのマニュアルを参照して、電源ケーブルや AC アダプター、バッテリー等を取り外します。**

2 **パソコンのマニュアルを参照して、ハードディスクを固定しているネジを外します。**



3 **ハードディスクを取り外します。**

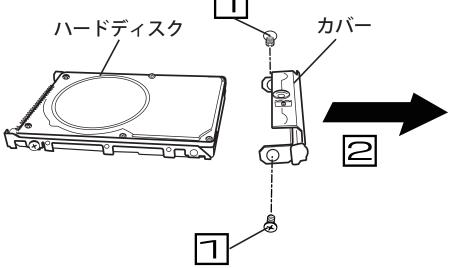
⚠注意 **コネクターに無理な力が加わらないように注意して、取り外してください。**



4 **ハードディスクに取り付けられているカバーを取り外します。**

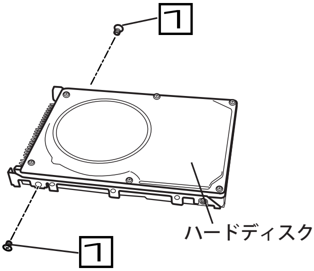
1 ネジを外す

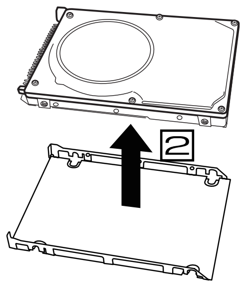
2 ハードディスクからカバーを取り外す



次のページへ続く

5 ハードディスクに取り付けられている金具を取り外します。

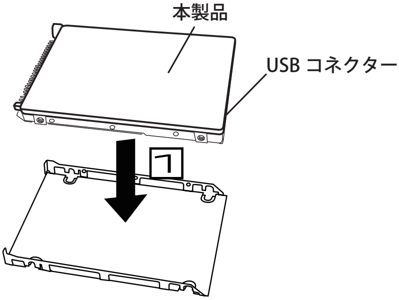


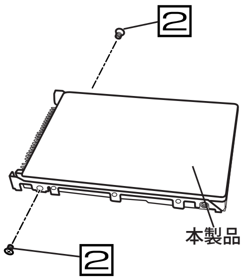


1 ネジを外す

2 ハードディスクを金具から外す

6 本製品に手順 5 で取り外した金具を取り付けます。





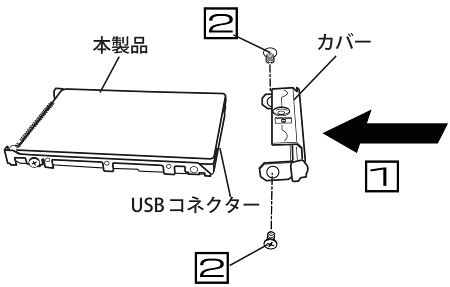
1 本製品に金具を取り付ける

2 ネジ止めする

7 本製品に手順 4 で取り外したカバーを取り付けます。

1 本製品にカバーを取り付ける

2 ネジ止めする

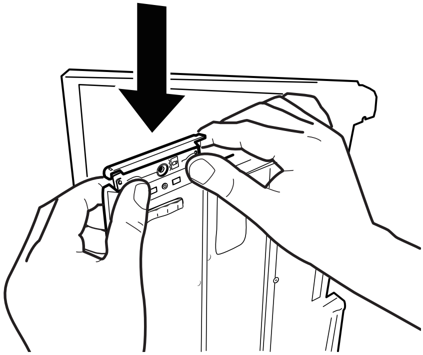


次のページへ続く

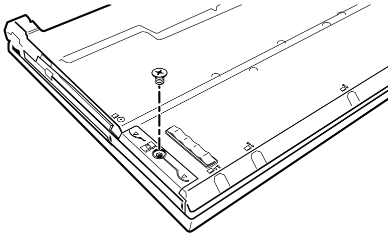
以降は、取り外した手順と逆の手順で本製品を取り付けてください。

8　本製品をパソコンに取り付けます。

⚠注意　コネクターに無理な力が加わらないように注意して、取り付けてください。



9　本製品をネジ止めします。



10　パソコンのカバー、バッテリー、電源ケーブルや AC アダプターの順にパソコンに取り付けます。

取り外した手順と逆の手順で取り付けてください。

以上で取り付けは完了です。

4 付録

バックアップ

バックアップの必要性

ハードディスクや本製品などに蓄えられた重要なデータを保護するために、外部のメディアにデータの複製を作成することを「バックアップ」といいます。大容量ハードディスクや本製品などには、日々大量のデータが格納されます。事故や人為的なミスなど不測の事態でデータを失うことは、業務上大きな損失となります。
Windows の場合、付属ソフトウェア「Acronis True Image HD」でバックアップを作成することができます。詳しくは、「付属ソフトウェアの概要」（P16）を参照してください。

⚠注意 ハードディスクや本製品などを使用する場合は、定期的にバックアップを作成してください。

バックアップ用のメディア

バックアップ用のメディアには次のようなものがあります。

・ネットワーク (LAN) サーバー　・増設ハードディスク　・Blu-ray Disc
・DVD-R/RW　・DVD+R/RW　・DVD-RAM　・CD-R/RW　・フロッピーディスク
・光磁気ディスク（MO）

大容量ハードディスクや本製品などのバックアップ先としてフロッピーディスクを選んだ場合、大量のフロッピーディスクが必要になります。また時間もかかるため、効率的な手段とはいえません。可能な限り容量の大きいメディアにバックアップすることをおすすめします。
増設ハードディスクにバックアップする場合は、そのハードディスクをバックアップ専用にすることをおすすめします。

バックアップデータの復元（リストア）

バックアップデータを元のハードディスクや本製品などに復元することをリストアといいます。リストアコマンド／ツールは、一般的にバックアップコマンド／ツールで指定されたもの以外は使用できません。マニュアルなどで確認してください。

メンテナンス

Windows 付属のツールを使用したハードディスクや本製品のメンテナンスについて説明します。

ハードディスクや本製品のエラーチェック（スキャンディスク）

Windows には、ハードディスクや本製品のエラー（異常）をチェックするためのツールが付属しています。このツールはエラーを修復することもできます。ハードディスクや本製品を安全に使用するために、ハードディスクや本製品を定期的にチェックすることをおすすめします。

メモ エラーのチェック方法は、Windows のヘルプやマニュアルを参照してください。

付属ソフトウェアの概要

ここでは本製品に付属のソフトウェアの概要を説明します。各ソフトウェアのインストール方法は「付属ソフトウェアのインストール」（P18）を参照してください。

各ソフトウェアのマニュアル(PDF ファイル)を読むには、Acrobat Reader(または Adobe Reader)が必要です。パソコンにインストールされていないときは、付属CDを使ってインストールしてください。使いかたについては、ヘルプファイルをご参照ください。

Acronis True Image HD

Acronis True Image HD は、バックアップを作成するソフトウェアです。Windows を起動したままバックアップを作成できます。データのバックアップだけでなく、OS のインストールされた領域のバックアップも可能です。システムの入った領域を他の領域にバックアップしておけば、システムの入った領域に何かあった場合、復旧が容易に行えます。

● 主な機能

- バックアップ（イメージ）の作成と復元
- バックアップ（イメージ）の管理
- 設定やディレクトリー構成などを変えることなく本製品や他のハードディスクへのデータ転送
- 転送時のパーティションサイズの変更やパーティションの位置の移動
- パーティションの作成
- 起動用ディスクまたは USB メモリーなどのデータストレージデバイスの作成
- ハードディスク全体のデータ完全消去
- パーティションのデータ完全消去
- 本製品全体のデータ完全消去

● 使いかた

Acronis True Image HD のマニュアルを参照してください。Acronis True Image HD のマニュアルは、付属のユーティリティー CD をパソコンにセットしたときに表示される「簡単セットアップ」から [マニュアルを見る] → [True Image HD のマニュアルを見る] の順に選択すると表示されます。

「Acronis True Image HD」の操作方法や製品情報は、下記窓口までお問い合わせください。
※株式会社バッファローでは、「Acronis True Image HD」に関するお問い合わせは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ先　アクロニス・ジャパン株式会社

【サポート情報】

インターネット	：https://www.runexy.co.jp/support/acronis_support.html
TEL	：0120-958-507（無料）
受付時間	：9:00 ～ 17:30（土、日、祝祭日を除く）

※ 一部の電話でご利用になれない場合がございます。その場合には、03-4520-9786（有料）をご利用ください。

※ サポートセンターのご利用にはユーザー登録が必要になります。

※ アクロニス・ジャパン社のソフトウェアと製品本体（株式会社バッファロー）のユーザー登録は別々に行う必要があります。バッファローのユーザー登録も忘れずに行ってください。

Disk Formatter

Disk Formatter は、ハードディスクなどのドライブ機器 (本製品を含む) を簡単にフォーマットすることができるソフトウェアです。

⚠注意 **Windows 7/Vista をインストールした機器 (ハードディスクや本製品) で使用しないでください。Disk Formatter でフォーマットすると、フォーマット後に Windows が起動しなくなることがあります。**

● できること

・ パソコンに増設したハードディスクのパーティション作成やフォーマットが簡単に行えます。MO、スマートメディア、コンパクトフラッシュなどリムーバブルメディアもフォーマットできます。
・ 論理フォーマットだけでなく物理フォーマットも可能です。

● 使いかた

Disk Formatter のマニュアルを参照してください。Disk Formatter のマニュアルは、付属のユーティリティー CD をパソコンにセットしたときに表示される「簡単セットアップ」から [マニュアルを見る] → [Disk Formatter のマニュアルを見る] の順に選択すると表示されます。

TurboPC

TurboPC は、書き込みキャッシュを使用し、転送速度を高速化します。

● できること

本製品とパソコンの転送速度を高速化できます。

● 使いかた

TurboPCのマニュアルを参照してください。TurboPCのマニュアルは、付属のユーティリティーCD をパソコンにセットしたときに表示される「簡単セットアップ」から [マニュアルを見る] → [TurboPC のマニュアルを見る] の順に選択すると表示されます。

TurboCopy

TurboCopy は、コピー / 移動するファイルをひとまとめに転送して効率化します。

● できること

パソコン内でファイルをコピー / 移動する時間を短縮（高速化）します。

● 使いかた

TurboCopy のマニュアルを参照してください。TurboCopy のマニュアルは、付属のユーティリティー CD をパソコンにセットしたときに表示される「簡単セットアップ」から [マニュアルを見る] → [TurboCopy のマニュアルを見る] の順に選択すると表示されます。

付属ソフトウェアのインストール

付属のユーティリティー CD には、付属ソフトウェア が収録されています。以下の手順でインストールしてください。

1 付属のユーティリティー CD をパソコンにセットします。

簡単セットアップが起動します。

※簡単セットアップが起動しないときは、［マイ コンピュータ (またはコンピュータ)］内の CD-ROM ドライブのアイコンをダブルクリックしてください。

※ Windows 7/Vista をお使いの場合、自動再生の画面が表示されたら、[BInst.exe の実行] をクリックしてください。また、「次のプログラムにこのコンピュータへの変更を許可しますか？」や「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[はい] または [続行] をクリックしてください。

2 インストールしたいソフトウェアを選択し、[開始] をクリックします。

以降は画面の指示に従ってインストールしてください。

⚠注意
- **Acronis True Image HD のインストールには、プロダクトインストールキーが必要です。プロダクトインストールキーについては、画面で見るマニュアル「Acronis True Image HD のご利用について」を参照してください。**
- **再起動を要求されたときは、ユーティリティー CD をパソコンから取り出した後、画面に従って再起動してください。ユーティリティー CD をパソコンにセットしたまま再起動すると、Acronis True Image HD が起動することがあります。Acronis True Image HD が起動したときは、ユーティリティー CD をパソコンから取り出してから Acronis True Image HD を終了してください。パソコンが再起動して Windows が起動します。**

OS をインストールするときは

パソコンに取り付けた本製品に OS をインストールするときに参照してください。

メモ
- **詳しい手順は OS のマニュアル、またはパソコンのマニュアルを参照してください。**
- **本製品を起動ドライブにしない場合は、OS をインストールする必要はありません。**

ご注意

OS をインストールするときは、以下のことにご注意ください。

● **本書に記載されているインストール手順は一例です。必ず使用しているパソコンと OS のマニュアルを参照してください。**

● **OS をインストールやフォーマットする前に、ハードディスクや本製品の環境をもう一度確認してください。**
OS のインストールやフォーマットをすると、選択したドライブ内のデータはすべて消去されます。誤って大切なデータやプログラムを消去してしまうことのないように、フォーマットするドライブのドライブ名を必ず確認しておいてください。

● **OS のインストールやフォーマット中は、絶対にパソコンの電源スイッチを OFF にしたり、パソコンを再起動しないでください。**
ディスクが破損するおそれがあります。また、その後の動作に関しても保証できませんのでご注意ください。

● **フォーマット時の制限について**
Windows 7/Vista/XP では OS のインストール中に本製品をフォーマットする必要があります。画面の指示に従ってフォーマットしてください。

パソコン付属の CD-ROM からインストールする

インストール手順はパソコンのマニュアルを参照してください。

⚠注意 **137GB 以上の製品に Windows XP をインストールする場合は､OS のインストール後に、次ページの「137GB 以上の製品をお買い上げの方へ」の手順を実行してください。実行しないと、データが破損、消滅する恐れがあります。**

メモ OS をインストールした後、本製品内に未使用領域がある場合は、パーティションを作成し、フォーマットしてください。

Windows 7/Vista/XP のインストール

インストール手順は Windows のマニュアルを参照してください。インストール中にフォーマットが実行されるので、画面に表示されるメッセージに従って操作してください。

インストール手順

Windows を新規にインストールする場合の一般的な手順は、次のとおりです 。

本製品をパソコンに取り付ける
▼
Windows の起動ディスクから起動する
▼
Windows をインストールする【各 OS のマニュアルを参照】
▼
パソコンを再起動する

⚠注意 **Windows XP で 137GB 以上の本製品をお使いの場合は、OS のインストール後に、次の「137GB 以上の製品をお買い上げの方へ」の手順を実行してください。実行しないと､データが破損、消滅する恐れがあります。**

137GB 以上の製品をお買い上げの方へ (Windows XP のみ)

OS をインストールした後に以下の手順でサービスパックの確認を行ってください。

Windows XP で 137GB 以上の本製品を使用する場合、以下の手順を行わないとデータが破損・消滅する恐れがあります。必ず以下の手順を行ってください。

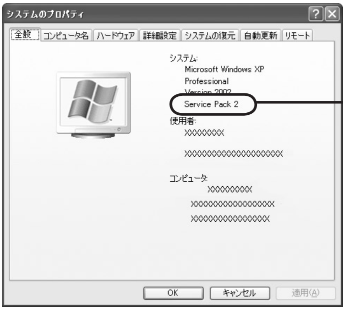
※ 137GB 未満の製品の場合は、以下の手順を行う必要はありません。

1 **周辺機器→パソコンの順に電源スイッチを ON にします。**

2 **[スタート] メニュー内の [マイコンピュータ] を右クリックし、[プロパティ] をクリックします。**

プロパティ画面が表示されます。

3



Windows XP の場合は「Service Pack 2」以上が表示されていることを確認してください。

表示されていない場合は、Windows Update(http://windowsupdate.microsoft.com/) からインストールしてください。

以上で完了です。

仕様

最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ（buffalo.jp）を参照してください。

セクターサイズ	512bytes
電源仕様	5V ± 0.25V
消費電力	平均 : 3W、最大 : 7.5W
動作環境	温度 0 ～ 70℃　湿度 20%～ 80%（結露なきこと）
インターフェース	ATA/ATAPI 6 Specification 準拠 PATA コネクター /50 ピン USB 2.0 Specification 準拠
対応機種	2.5 インチ パラレル ATA ポートを標準搭載する下記機種 ・DOS/V 機（OADG 仕様）
対応 OS	Windows 7 (64bit , 32bit) / Vista (64bit , 32bit) / XP

ハードディスクや本製品の破棄・譲渡・交換・修理時の注意

「削除」や「フォーマット」したハードディスクや本製品上のデータは、完全には消去されていません。お客様が、廃棄・譲渡・交換・修理等を行う際に、ハードディスクや本製品上の重要なデータが流出するというトラブルを回避するためには、ハードディスクや本製品に記録された全データを、お客様の責任において消去することが非常に重要となります。

万一、お客様の個人データが漏洩しトラブルが発生したとしましても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

付属の Acronis True Image HD のクリーンナップユーティリティー内の Acronis DriveCleanser を用いてデータを完全に消去するか、専門業者に完全消去作業を依頼することをおすすめします。

詳しくは http://buffalo.jp/support_s/hddata.html をご参照ください。

※ソフトウェアを削除することなくハードディスクや本製品、パソコンを譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約違反になることがありますのでご注意ください。

SHD-NHPU2 シリーズ ユーザーズマニュアル

2010 年 1 月 29 日 初版発行

発行　　株式会社バッファロー